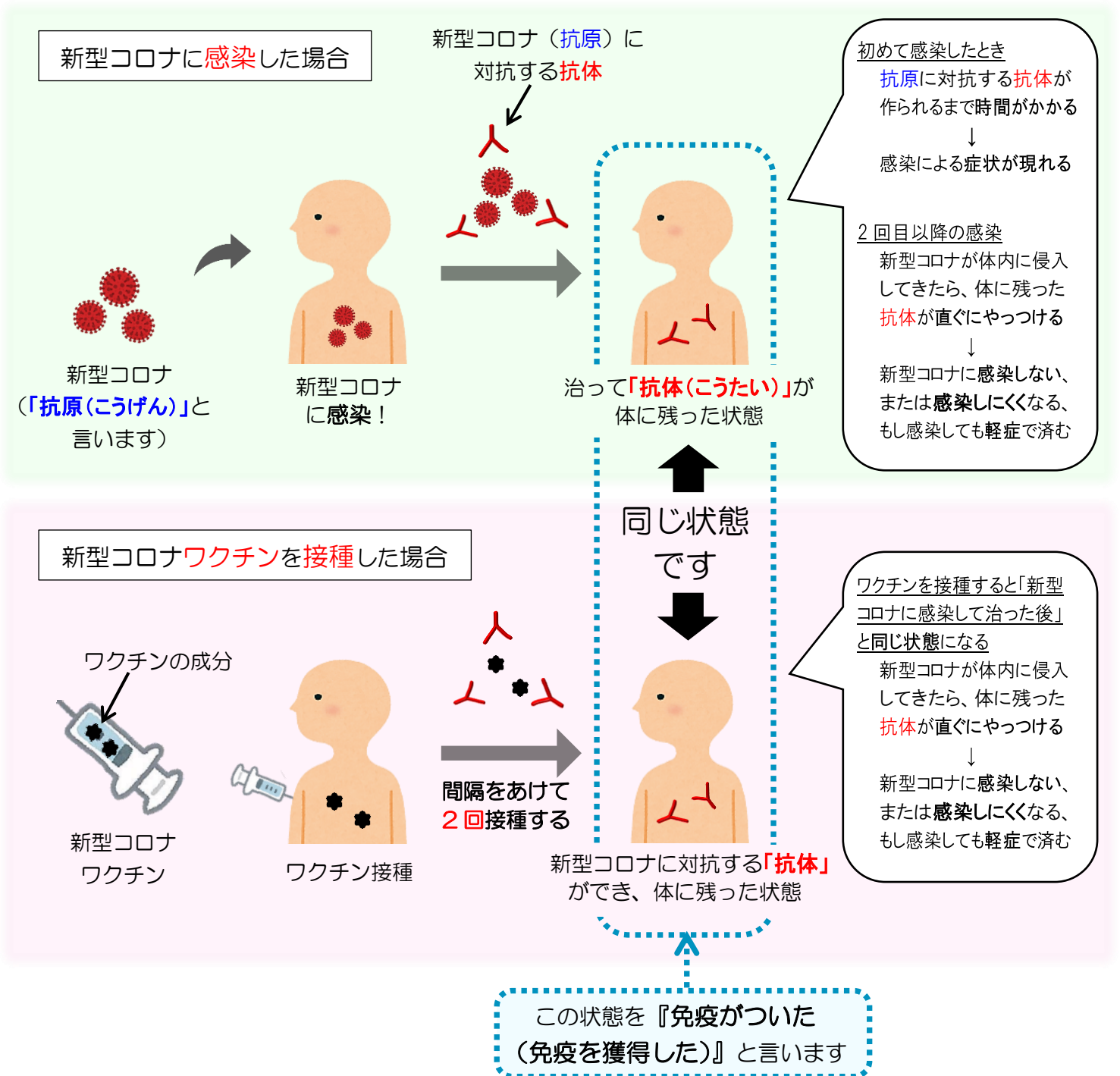


新型コロナウイルスワクチンに関して

(今回の おくすりナビ では、新型コロナウイルスを「新型コロナ」と表示します)

< ワクチンを接種した方がよい理由とその仕組み >



新型コロナのワクチンを接種するか、しないかは自由です。
保護者とよく相談して決めてください。

(接種してもしなくても、不利益や差別はありません)

< 副反応とは？ >

ワクチンを接種した後に現れる体に不都合な変化のことです。

新型コロナワクチンの場合、注射したところの痛みや腫れ、だるさ、頭痛、寒気、発熱などが見られます。

→ **たいてい3日以内には 治まります。**

もし頭痛や発熱でつらい場合は、アセトアミノフェンなどの市販薬を服用することもできます。どんな市販薬がよいか分からない場合は、**薬剤師**などに相談しましょう。

ワクチンの
“副反応”
が心配・・・



まれに接種してから5～30分後、強いアレルギー反応のアナフィラキシーやアナフィラキシーショック（体中にかゆみ・赤み・ぶつぶつ、目や口が腫れる、くしゃみや強い咳、腹痛、吐き気、ゼーゼーする呼吸、脈が速くなる、顔が青白い、立ってられない、意識がなくなる、などが複数同時に現れる）が見られることがあります。

→ **接種した場所で直ぐに医師などが対応してくれますので 安心 してください！**



アナフィラキシーショックと似た症状が見られることがあります

アナフィラキシーショックと似た症状として**迷走神経反射**があります。症状は吐き気、めまい、脈が遅くなる、顔が青白い、立ってられない、意識がなくなる、などです。これは強い緊張、恐怖や不安、長時間の起立などがきっかけで起こりますが、**しばらく横になっていれば回復**します。

注意

ワクチン接種が原因で何らかの病気による死亡者が増える、将来子どもができなくなる、人の遺伝子に影響する、またワクチンにマイクロチップが混ぜられているなどの誤った情報がインターネットを中心に流れていますが、どれも**根拠がなく、信じてはいけません。**



ワクチンを接種しても気を緩めないで！！

残念ながらワクチンを接種しても、新型コロナに感染してしまうことがあるようです。

また**抗体**がいつまで体に残るのか、変異型への効果など、まだ十分に分かっていません。

そのため今までと同じように、**マスクの着用、手洗いまたは手指消毒、換気する、**

黙食する、3密（密閉、密集、密接）を避けるなど、感染防止対策を行ってください。

QRコードを読み取ると、ワクチンの詳しい情報が確認できます

参考 厚生労働省 HP
コミュニティ筋注 添付文書
COVID-19 ワクチンモデルナ筋注 添付文書
バキスゼブリア筋注 添付文書

作成・発行元 北陸大学薬学部
准教授 大柳賀津夫(薬剤師)
准教授 岡本晃典(薬剤師)
5年生 南平沙和香

